

いのちのセーフティフォーラム 2026 開催要領

1. 目的

本フォーラムは、県民に対して自殺対策に関する適切な知識の普及啓発を図るとともに、自殺は個人の問題ではなく社会全体の問題であること、誰にとっても身近な問題であることという認識を持っていただき、自殺対策を県民運動として定着させる契機とし、「山梨いのちの日」の取組の一環として開催する。

2. 日時

令和8年3月14日(土) 午後1時30分～午後4時15分

3. 開催方法・会場

会場集合形式
山梨市民会館(1Fホール)

4. 主催

山梨県、山梨県いのちのセーフティネット連絡協議会、いのちを守る山梨県民運動推進会議

5. 後援

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター、山梨県議会、山梨県教育委員会、山梨県警察本部、山梨県精神保健協会、山梨市、NHK甲府放送局、テレビ山梨、山梨日日新聞社、山梨放送、エフエム富士

6. 対象

一般県民

7. テーマ

子ども・若者の自殺対策について

8. プログラム

(1) 開会式(10分)

- ・主催者挨拶
- ・来賓挨拶
- ・来賓紹介

(2) 講演(90分) 質疑応答(10分)

- ・講師 認定特定非営利活動法人第3の家族 奥村 春香 氏
- ・演題 死にたい気持ちを抱える少年少女の声から～寄り添わない支援とは～
- ・プロフィール 認定NPO法人第3の家族代表。弟の自死をきっかけに活動を始める。「寄り添わない支援」をコンセプトに、少年少女の裏の居場所サイト「gedokun」「nigeruno」、ハレの日の裏に居場所をつくるイベント「裏母の日」などを運営。LINE株式会社Product Designerを経て、学生時代から続けていた第3の家族を2023年にNPO法人化。Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2023「世界を変える30歳未満」。グッドデザイン・ニューホープ賞最優秀賞、横浜市男女共同参画貢献表彰など。現在、子ども家庭庁居場所部会委員も務める。

休憩(15分)

(3) 民間団体の取り組み紹介(30分) 質疑応答(5分)

(4) 閉会(5分)